

第25期決算公告

2019年6月25日

東京都港区芝二丁目6番1号
株式会社 長谷工リアルエステート
代表取締役 平野 富士雄

貸借対照表(2019年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	9,782,997	流動負債	1,901,207
現金及び預金	1,214,294	営業未払金	325,727
営業未収入金	18,964	未払金	443,688
販売用不動産	8,406,587	未払費用	362,890
不動産事業支出金	77,435	未払法人税等	138,563
前払費用	58,908	未払消費税等	68,663
その他	6,809	前受金	150,298
		不動産事業受入金	58,740
		預り金	111,767
		賞与引当金	211,808
		リース債務	23,767
		その他	5,296
固定資産	939,513	固定負債	4,544,012
有形固定資産	229,683	長期借入金	4,400,000
建物	143,241	リース債務	46,809
備品	10,921	退職給付引当金	5,021
土地	14,685	資産除去債務	12,895
リース資産	60,836	株式給付引当金	47,174
		役員株式給付引当金	18,005
		預り保証金	14,109
無形固定資産	150,464	負債合計	6,445,219
ソフトウェア	150,464	純資産の部	
投資その他の資産	559,366	株主資本	4,274,938
差入保証金	56,210	資本金	100,000
差入有価証券	140,782	利益剰余金	4,174,938
入室保証金	104,076	利益準備金	25,000
長期前払費用	2,886	その他利益剰余金	4,149,938
繰延税金資産	255,411	繰越利益剰余金	4,149,938
		(当期純利益)	(1,073,667)
		評価・換算差額等	2,352
		その他有価証券評価差額金	2,352
		純資産合計	4,277,291
資産合計	10,722,510	負債及び純資産合計	10,722,510

個別注記表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

その他有価証券
時価のあるもの

期末日の市場価格等による時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）。

(2) たな卸資産

販売用不動産、不動産事業支出金

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）。

なお、販売用不動産のうち賃貸に供している物件については、有形固定資産に準じて減価償却を行っております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。ただし、ソフトウェア（自社利用）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく、定額法を採用しております。

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備える為、当事業年度末における退職給付債務の見込額を要支給額基準にて計上しております。なお、計算方法は簡便法を用いております。

(3) 株式給付引当金

株式給付規程に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

(4) 役員株式給付引当金

役員株式給付規程に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。